

2002年01月01日から2027年02月28日に、
当院泌尿器科で泌尿器悪性腫瘍の診療を受けた方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：山梨大学における泌尿器悪性腫瘍に対するデータベースの構築

研究期間：研究機関の長の許可日～2027年02月28日

研究責任者：山梨大学医学部泌尿器科学講座 助教 望月 孝規

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和4年4月1日施行）に基づき、加工された情報の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

近年、様々な泌尿器悪性腫瘍に対する治療、薬剤が開発され、国内外の文献をもとに診療が行われています。しかし一方で山梨県の地域性までを加味した研究はこれまで行われておらず、そのため文献の報告をそのまま山梨県の医療にあてはめてよいかは疑問があります。この研究では、当院の診療録のデータを使用させていただき、治療傾向を調べ、地域特性の有無を調べます。この研究で明らかになった結果は山梨県でのより良い医療を提供するのに役立つと考えています。

【研究の方法について】

当院泌尿器科で泌尿器科悪性腫瘍（前立腺癌、腎癌、尿路上皮癌、精巣腫瘍、副腎癌、後腹膜腫瘍）の診療を受けられた方の診療録を調べさせていただきます。

【利用する情報について】

〈対象となる患者さん〉

2002年1月1日から2027年2月28日の間に当院泌尿器科で泌尿器悪性腫瘍の診療を受けた方

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報、検査データ

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていただくことはありません。

【情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する情報の利用者は、本学医学部泌尿器科学講座の研究者のみです。

【情報の管理に関して責任を有する者について】

国立大学法人山梨大学

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護

し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益相反について】

この研究は、山梨大学で管理されている研究費を用いて実施いたします。この研究のために、企業等からの資金提供はありません。したがって、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又は電話にてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡すことができます。希望される方は、以下までメール又は電話にてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部泌尿器科学講座

助教 望月 孝規

メールアドレス：tmochizuki@yamanashi.ac.jp

電話番号：055-273-1110（代表）